

安曇野歴史サロン5月例会

安曇族の実際の姿はこれだった！

— 大和の国ができていく頃を生き抜いた安曇の民 —

日本（大和）の国や安曇郡が出来上がっていく古墳時代、安曇野ではどんなことが起こっていたのかを、明科廃寺や穂高古墳の発掘調査成果をもとに、人々の生活の姿として描きます。これまで語られてきた「海の民 安曇族」に新たな視点で迫る先祖語りを試みます。

講師 百瀬新治 氏 朗読 加藏友美 氏

<講師プロフィール>

高校生時代から遺跡調査を通した歴史解明を続けてきている。最近では考古学研究の成果をもとに、その時代を生き抜いた人間を小説で描こうと試みている。また安曇野メッセンジャーとして安曇野の魅力を広く伝えようと多方面で活躍中。

安曇野市文化財審議会会長、前安曇野市豊科郷土博物館長
岩原の自然と文化を守り育てる会代表、安曇誕生の系譜を語る会会長

日時 2024年5月18日(土)午後2時～3時半

会場 安曇野市 豊科公民館 大会議室

参加費 500円 (資料代として)

申込不要 (定員：70名 * 入場多数の場合はお断りすることがあります)

次回予告

6月30日(日) 14時～15時30分 穂高会館 会議室1+2

八面大王伝説と新たな安曇野開拓

— 朝廷の圧政の中をたくましく生きていく安曇の民 —

講師 百瀬新治 氏 朗読 加藏友美 氏



当会ホームページ

安曇誕生の系譜を語る会

会員募集中 年会費：2000円 (入会金：なし)

* 講演会および勉強会への参加費が無料となります。

お問い合わせ 事務局 (川崎) ☎090-5779-5058